



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 日本ピグメント株式会社

上場取引所 東

コード番号 4119 URL <https://www.pigment.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 加藤 龍巳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当 (氏名) 今井 信一

TEL 03-6362-8801

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,773	△34.2	△461	—	△430	—	△260	—
2020年3月期第2四半期	20,929	△8.5	150	△69.9	162	△67.8	36	△88.7

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 △554百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 △19百万円 (△107.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△165.80	—
2020年3月期第2四半期	23.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	27,313	12,944	44.1
2020年3月期	29,615	13,640	42.7

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 12,036百万円 2020年3月期 12,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	80.00	80.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,800	△22.4	△100	—	10	△97.7	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

親会社株主に帰属する当期純利益は、本日公表しました海外連結子会社の解散に伴う損益への影響額を精査中であるため、通期においては未定とさせていただきます。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	1,575,899 株	2020年3月期	1,575,899 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	5,951 株	2020年3月期	5,942 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	1,569,956 株	2020年3月期2Q	1,569,957 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	8
(継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(セグメント情報等).....	8
(重要な後発事象).....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言が発令され、経済・社会活動が制限されるなか企業収益や個人消費は急速に悪化し極めて厳しい状況に陥りました。第2四半期以降は、中国を始めとして経済活動は徐々に回復に向かいつつあるものの、本格的な回復への道筋は未だ不透明な状況です。

このようななか当社グループにおいては、国内外共に経済活動縮小の影響を受け、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は137億7千3百万円（前年同期比34.2%減）となり、経常損失は4億3千万円（前年同期経常利益1億6千2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億6千万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益3千6百万円）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

「日本」

国内部門別の概況として当社主要事業である樹脂コンパウンド部門は、自動車メーカーの大幅減産等の影響により、当社取引先である樹脂メーカーからの受注も大幅に減少いたしました。夏場以降、受注は回復基調であるものの、期前半の影響が大きく部門営業利益は昨年を下回りました。

樹脂用着色剤部門は、一部のフィルム関連は堅調に推移し、自動車関連が回復傾向にあったものの、化粧品・トイレタリー向け等が大きく落ち込み、部門営業利益は昨年を下回りました。

加工カラー部門は、主要取引先の自動車用内装材関連ならびにシーリング材関係で販売が回復したものの、液晶テレビ用途で中国経済活動低迷の影響が引続き残り、部門営業利益は昨年を下回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は95億7千万円（前年同期比21.4%減）、営業損失は4億3千3百万円（前年同期営業損失1億6千9百万円）となりました。

「東南アジア」

東南アジアは、各拠点において各国の感染拡大防止策としての社会的制限を直接的、間接的に受け、制限下での生産・販売活動となったことから、全般的に販売数量は大幅な減少となり、当第2四半期連結累計期間の売上高は一部地域で国際会計基準（IFRS15）により売上高を純額表示すべき受託加工品の影響もあり、40億4千8百万円（前年同期比52.6%減）、営業損失は1千8百万円（前年同期営業利益3億5千9百万円）となりました。

「その他」

その他は、第1四半期に中国での感染拡大防止策として工場稼働停止等の制限を受け、第2四半期では制限緩和による販売回復があったものの、当第2四半期連結累計期間の売上高は1億5千3百万円（前年同期比28.5%減）、営業損失は9百万円（前年同期営業損失3千9百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は273億1千3百万円と前期末の296億1千5百万円に比べ23億2百万円の減少となりました。

資産のうち流動資産は122億4千8百万円と前期末の139億7千9百万円に比べ17億3千1百万円の減少となりました。この主な要因は受取手形及び売掛金が15億3千4百万円減少したことなどによるものです。固定資産は150億6千5百万円と前期末の156億3千6百万円に比べ5億7千万円の減少となりました。この主な要因は有形固定資産が4億9千8百万円減少したことなどによるものです。

負債合計は143億6千9百万円と前期末の159億7千5百万円に比べ16億6百万円の減少となりました。負債のうち流動負債は84億9千5百万円と前期末の109億4千4百万円に比べ24億4千8百万円の減少となりました。この主な要因は支払手形及び買掛金が18億6千7百万円減少したことなどによるものです。固定負債は58億7千3百万円と前期末の50億3千1百万円に比べ8億4千2百万円の増加となりました。この主な要因は長期借入金が8億8千3百万円増加したことなどによるものです。

純資産合計は129億4千4百万円と前期末の136億4千万円に比べ6億9千5百万円の減少となりました。この主な要因は利益剰余金が3億8千5百万円、為替換算調整勘定が2億1千5百万円、非支配株主持分が7千9百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期における通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,558,138	2,874,481
受取手形及び売掛金	6,445,169	4,910,783
製品	2,146,994	1,735,124
原材料及び貯蔵品	1,711,574	1,694,450
その他	1,118,263	1,043,251
貸倒引当金	△300	△10,070
流動資産合計	13,979,840	12,248,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,477,652	3,343,799
土地	3,844,556	3,827,152
その他(純額)	2,972,859	2,626,025
有形固定資産合計	10,295,068	9,796,977
無形固定資産	212,877	237,519
投資その他の資産		
投資有価証券	4,350,898	4,168,735
退職給付に係る資産	225,918	288,753
繰延税金資産	212,110	258,486
その他	342,865	318,695
貸倒引当金	△3,585	△3,585
投資その他の資産合計	5,128,208	5,031,086
固定資産合計	15,636,154	15,065,583
資産合計	29,615,995	27,313,604
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,593,140	3,725,280
短期借入金	3,701,107	3,692,285
未払法人税等	51,358	34,023
賞与引当金	172,372	185,061
その他	1,426,288	858,863
流動負債合計	10,944,267	8,495,513
固定負債		
長期借入金	3,742,092	4,625,403
繰延税金負債	631,233	616,118
退職給付に係る負債	486,750	476,363
その他	171,630	156,031
固定負債合計	5,031,705	5,873,917
負債合計	15,975,973	14,369,431

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,159	1,481,159
資本剰余金	1,033,981	1,033,981
利益剰余金	9,778,807	9,392,899
自己株式	△18,241	△18,257
株主資本合計	12,275,707	11,889,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,269,887	1,233,960
為替換算調整勘定	△649,777	△865,560
退職給付に係る調整累計額	△243,116	△221,982
その他の包括利益累計額合計	376,993	146,418
非支配株主持分	987,320	907,972
純資産合計	13,640,021	12,944,173
負債純資産合計	29,615,995	27,313,604

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	20,929,128	13,773,587
売上原価	19,223,715	12,828,479
売上総利益	1,705,412	945,107
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	301,456	238,927
人件費	596,720	573,069
賞与引当金繰入額	63,895	62,275
退職給付費用	25,232	34,192
その他	567,587	497,778
販売費及び一般管理費合計	1,554,892	1,406,244
営業利益又は営業損失(△)	150,520	△461,137
営業外収益		
受取利息	3,851	3,075
受取配当金	45,964	45,793
持分法による投資利益	21,092	—
為替差益	724	—
雇用調整助成金	—	77,909
その他	29,330	69,504
営業外収益合計	100,963	196,282
営業外費用		
支払利息	73,576	55,123
持分法による投資損失	—	24,630
為替差損	—	42,595
その他	15,220	43,424
営業外費用合計	88,796	165,773
経常利益又は経常損失(△)	162,687	△430,627
特別利益		
固定資産売却益	4,242	899
投資有価証券売却益	—	86,866
特別利益合計	4,242	87,765
特別損失		
固定資産除売却損	879	655
特別損失合計	879	655
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	166,050	△343,517
法人税、住民税及び事業税	88,426	10,127
法人税等調整額	△36,923	△69,425
法人税等合計	51,502	△59,298
四半期純利益又は四半期純損失(△)	114,547	△284,219
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	77,559	△23,907
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	36,988	△260,312

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	114,547	△284,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,439	△35,926
為替換算調整勘定	△208,148	△315,638
退職給付に係る調整額	10,915	21,298
持分法適用会社に対する持分相当額	81,764	60,413
その他の包括利益合計	△133,908	△269,852
四半期包括利益	△19,360	△554,072
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△95,776	△490,888
非支配株主に係る四半期包括利益	76,415	△63,183

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,179,491	8,534,706	20,714,197	214,930	20,929,128	—	20,929,128
セグメント間の内部 売上高又は振替高	210,858	30,453	241,311	28,249	269,561	△ 269,561	—
計	12,390,349	8,565,159	20,955,509	243,179	21,198,689	△ 269,561	20,929,128
セグメント利益又は損失(△)	△ 169,668	359,847	190,179	△ 39,658	150,520	—	150,520

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報 (単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	日本	東南アジア	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,570,920	4,048,933	13,619,854	153,732	13,773,587	—	13,773,587
セグメント間の内部 売上高又は振替高	243,376	—	243,376	147,316	390,692	△ 390,692	—
計	9,814,297	4,048,933	13,863,230	301,049	14,164,279	△ 390,692	13,773,587
セグメント損失(△)	△ 433,194	△ 18,368	△ 451,563	△ 9,573	△ 461,137	—	△ 461,137

(注) 1. 「その他」の区分は、海外事業の内、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(連結子会社の解散)

当社は、2020年11月13日開催の当社取締役会において、当社の海外連結子会社であるNippon Pigment (S)Pte.Ltd.を解散することを決議いたしました。

1. 解散の理由

当社の子会社である Nippon Pigment (S)Pte.Ltd.は、シンガポールにおいて樹脂コンパウンド及び樹脂用着色剤の製造販売を行ってまいりましたが、現在の同国内の市場動向や事業環境等に基づき総合的に判断した結果、同社を解散することを決定いたしました。

2. 解散する子会社の概要

(1)会社名	Nippon Pigment (S)Pte.Ltd.
(2)所在地	1Pioneer Place Singapore 627866
(3)代表者の役職・氏名	MANAGING DIRECTOR 至田 順彦
(4)事業内容	樹脂コンパウンド及び樹脂用着色剤の製造販売
(5)資本金	SGD 13,500,000
(6)設立年月日	1979年2月
(7)大株主及び持株比率	日本ピグメント株式会社 100%

3. 解散及び清算の日程

現地の法令に従い必要な手続きが完了次第清算終了となる予定です。

4. 解散に伴う損益の影響

解散に伴う損益の影響につきましては、現在精査中であります。